

極限世界から 宇宙生命の可能性を探る

岐阜県博物館では、飛騨美濃合併 140 周年並びに開館 40 周年を記念した講演会をシリーズで開催します。

今回は、「科学界のインディージョーンズ」と称され、多くのメディアで注目されている広島大学 大学院 生物圏科学研究科 長沼毅教授の講演会を開催します。

講演会では、深海、南極、砂漠などの「極限環境」でもたくましく生きる「すごい生きものたち」の驚異の能力を紹介しつつ、地球から宇宙に飛びだして「地球外生命」の可能性についてお話しいたします。

講師 長沼 毅 (ながぬまたけし)

広島大学 大学院 生物圏科学研究科 教授

- ・ 1961 年生まれ。理学博士
- ・ 筑波大学大学院生物科学研究科博士課程修了
- ・ 海洋科学技術センター (JAMSTEC、現・独立行政法人海洋研究開発機構) 深海研究部研究員
- ・ カリフォルニア大学サンタバーバラ校 客員研究員
- ・ 広島大学 大学院 生物圏科学研究科 教授
- ・ 第 52 次南極観測隊員
- ・ 宇宙飛行士採用試験二次選考者



著書

『深海生物学への招待』『生命の星・エウロパ』『深層水「湧昇」、海を耕す』『生命とは何だろうか?』『地球外生命』ほか多数。

日時 平成 28 年 4 月 24 日 (日) 13:30 ~ 15:00

会場 岐阜県図書館 多目的ホール

主催 岐阜県博物館・岐阜県図書館

対象 高校生以上

定員 300 名 (定員に達し次第、締め切りとなります)

参加料 無料

申込 岐阜県博物館ホームページの申込みフォーム又は
電話 (0575-28-3111) からお申込みください

駐車場 県美術館と共用駐車場 382 台 (駐車場が大変混雑しますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。)

